

# アップルハウス



— インフォメーション —

1/Jan/2020 更新



短期から長期まで、ワンランク上の大人向けシェアハウス  
シェアハウス個室/ワンルーム(STUDIO)

《ロンドン・アップルハウス》 Since 2004



Web: [www.londonapplehouse.com](http://www.londonapplehouse.com)

Email: [info@londonapplehouse.com](mailto:info@londonapplehouse.com)

Mobile: +44(0)7900-457-222

Running by ZEKKEY Ltd. (Registered in England No.07742569)

## 一目次一

### ようこそアップルハウスへ

- ※ アップルハウスって？
- ※ 交通、周辺は？
- ※ お部屋
- ※ レント(お家賃)、各種割引
- ※ その他サービス
- ※ 予約、支払い手続き
- ※ キャンセル
- ※ 最後に…

### 滞在における注意事項

1. チェックイン
2. チェックアウト
3. 掃除、整理整頓
4. 安全管理
5. ハウス内の設備
6. インターネット
7. 洗濯
8. バス・トイレ
9. 暖房
10. 節約
11. 消耗品、日用品.
12. 喫煙
13. 住所、郵便物
14. 門限、消灯
15. その他
16. ルール違反
17. 質問、連絡

### 各種資料（ハウス備え付けファイル内）

- Wi-Fi ネットワーク名及びパスワード
- 設備・機器の使い方(洗濯機、除湿機など)
- 住所(Location Map)
- 交通案内(Tube Map、Bus Map など)
- 周辺案内(施設、Shop など)

# ようこそアップルハウスへ



## アップルハウスって？

1. 形態・・・1泊から数ヶ月まで、お荷物一つでご滞在いただけるお家です。アップルハウスは、個室3部屋(内一室は専用のシャワー・トイレ室を備えます)の構成で、その他にダイニングキッチン、メインのトイレ・バスルームがあります。また、緑の芝生の広いお庭があります。
2. 定員・・・各お部屋の定員は料金表をご参照ください。ハウス全体の計算上の定員は6名。ただし、各部屋とも1名様でのご利用が多く、予約管理においても、人数が多くなりすぎないように留意しておりますので、ハウスの平均滞在者数は3名程となっております。
3. 設備・・・きれいなお家には、冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、調理器具、食器類、乾燥機付き洗濯機、アイロン、掃除機等の生活必需品を完備し、Wi-Fi環境も備えています。全室鍵付きで、室内には、ベッド、机&椅子、収納スペース、テレビ、ドライヤー、洗濯物干し、を備えています。また、ハウスには専用駐車場があります。
4. 特徴・・・お花がいっぱい、緑の芝の、広いお庭のあるお家は、どこかのんびりしていて、イギリス郊外にあるかわいいお家の雰囲気です。お庭のWooden Tableでアフタヌーンティーを楽しんでいると、時々きつねさんが顔を出します。安全なエリアにあるそんなお家を少人数でシェアするアップルハウスは、安宿の域を超えた環境です。



## 交通、周辺は？

1. 交通・・・ハウスの最寄り駅は、地下鉄セントラル線(Tube Map 赤色)のウエストアクトン駅(Zone3)で、ハウスは駅から徒歩7分です。Zone2のノース・アクトン駅までも徒歩17分程、ハウス近くのバス停からもバス一本で行けますので、節約派にはお勧めです。また、地下鉄ピカデリー線(Tube Map 青色)のノースイーリング駅や、鉄道駅のアクトンメインライン駅も利用可能な距離にあります。バスはそばをNo.218が走っています。
2. 雰囲気・・・辺りは閑静な住宅街で、ロンドンでも最も安全なエリアのひとつとして知られます。ロンドン最大の日本人学校があり、日本人ご駐在員ご家族がロンドンでも最も多く住む地区としても有名です。お家から1分、一本向こうの通りには大きな公園もあって、優雅にお散歩やジョギングができます。イ

ギリスらしいのんびりした雰囲気の家です。

3. 買い物・・・駅前には、パンやお水など買えるいくつかのスーパーと、この地区ならではの、お魚が買える日本食料品店、おにぎりなどが買えるお弁当屋さんがあります。24 時間営業の超大型スーパー (ASDA) までは、家のそばのバス停から一本でアクセス可能。一駅隣のイーリング・ブロードウェイはこの地域の中心街。おしゃれな雰囲気の繁華街には、様々な国のレストランやカフェ、ショッピングモールもあります。



## お部屋

アップルハウスは現在、個室 3 室の構成です。3 枚の写真は、上から順に、Room2、Room3、Room4 です。Room1 は現在は使用していません。なお、改装や備品交換等を随時行っておりますので、現在のお部屋の内容は写真と違う可能性があります。だいたいの雰囲気としてご参照ください。

お部屋の基本設備は、弊社の全ての個室と同じく、ベッド、寝具類、机(or テーブル)&椅子、デスクスタンド、収納スペース、TV、洗濯物干し、ドライヤーを備えています。

Room2 は広目のお部屋で、専用のシャワー・トイレ室を備えます。ベッドは、上段シングル、下段は日頃はソファで必要時に広げてダブルベッドとして使える形の 2 段ベッドで、基本定員は 2 名、ご希望と状況によって 3 名まで可能なお部屋です(実際に 3 名でご案内出来るかはその時のハウスのシェア状況に寄ります)。大きな机を配し、机の横の窓からは緑のお庭が見えます。

Room3 はダブルベッドを配している、定員 2 名の、とても静かなお部屋です。ラジエーターが大きく、冬の暖房稼働時は暖かすぎるくらいです。

Room4 は、2 段ベッドを配している、定員 2 名のお部屋です。窓から緑のお部屋が見える、明るくて静かなお部屋です。





## レント(お家賃)、各種割引

レント(お家賃)、各種割引は、ホームページの料金表をご覧ください。

なお、時にホームページの記載と異なる内容、例えば期間限定割引や割増などを予約交渉時にご案内申し上げることもございます。その場合は、あくまで合意した内容が優先されますのでご承知おきください。



## その他サービス

1. 送迎サービス…チェックイン日のお迎えや、チェックアウト日のお送りを安価にアレンジします。ご希望の場合はお迎えに関する情報(ポストコードを含む住所と希望時間、空港からなら便名、到着予定時刻、到着ターミナル)を添えてお問合せください。空港など主な地点から当ハウスまでの料金は、ホームページ内の料金表にありますのでご参照ください。なお、チャイルドシートは無料でお付けしています。
2. 荷物預かりサービス…ご滞在の前後において、お荷物をお預かりできます。料金は、「 $\text{£}1$  (トランクケース1個大につき) × お預け泊数」です。ただし、滞在する(した)泊数をトランクケース1個大に換算して無料でお預かりしていますので、ご滞在が長い場合はほぼ無料になるという、無料サービスの意味合いの強いものです。詳しくは、ホームページ > インフォメーション > 滞在システム 3. 提供サービス、の項をご参照ください。
3. 備品貸し出しサービス…ご要望により、専用ヒーター、変圧器、ベビーコットなどを安価にお貸しできます。貸出しの際は、原則として一定の保証金をお預かりします(返却時に返金します)。なお、専用ヒーターの料金は電気代を加味します。変圧器は100W程度の変換が限度です。ベビーコット手配の対象は広めのお部屋に限ります。
4. ハウスの設備…ハウスにはスーツケース一つでいらして頂いてそのまま生活できるように、調理設備を含めた一般的な設備や備品が一通りそろっており、使用は全て無料です。同様のシステムのサービスアパートメントでは有料であることも多い、洗濯機やWi-Fiも無料です。
5. 消耗品…消耗品は基本にご自身でのご用意となりますが、お皿洗い用洗剤、ラップ類、掃除用具、電球などの共用消耗品は無料で補充するようにしています。ただし、切らしている場合はもともと無いものとしてご容赦ください。また、使用頻度に関わらずに無制限に補充できるものでもありませんので適切にご消費ください。
6. コーヒー&紅茶…インスタントコーヒー、及びインスタントティーバックを無料で提供しています。ただし、切らしている場合はもともと無いものとしてご容赦ください。また、使用頻度に関わらずに無制限に補充できるものでもありませんので適切にご消費ください。



## 予約、支払い手続き

1. ご予約・・・お問い合わせ、お申し込みは基本的にメールでお願いします。手続きもメールでのやりとりになります。基本的なお手続きの流れは、空き状況の照会 → ご案内 → お申込み → 予約内容提示 → 内容確認 → 予約金のお振込み → 予約完了 です。なお、契約成立の時点は、予約内容の確認をいただき、弊社からお受けする旨のメールを送った時点です。予約金振込み時ではありませんのでご注意ください。ただ、直前のお申込みなどの場合は、予約金無しで対応させて頂いております。

補足ですが、ハウスシェアの法律的定義は3ヶ月以上の滞在になります。弊社の各ハウスはもちろんそれ以下の期間(1泊から)でもご利用可能ですが、特に日のある段階においては、ストレートにご案内出来る良い空き予約状況が無い場合はいったん保留させて頂き、アレンジを経てのご案内になる場合がありますのでご了承ください。

2. 支払い・・・契約時に30%以上の予約金をお支払いいただきます(日の無い段階などは予約金無しで対応させて頂きたくともあります)。残金はチェックイン時にお支払いいただきます(期間が長い場合などは分割を許容させて頂きたくともあります)。延長、滞在者の追加、送迎などの追加料金は、その都度、前払いでお願いします。支払いの方法には、お振込み、カード、現金が有りますが、具体的には予約手続きの際にメールで順次ご案内します。

※ 諸所の事情や状況により、ホームページやハウス備え付け説明書の記載と異なる内容、例えば期間限定割引や割増、各種制限などを、予約交渉時にご案内申し上げることがございます。その場合は、あくまで、その時々メールで合意した内容が優先されますことをご承知おきください。



## キャンセル

前提として、ご予約確定後のむやみな期間短縮／キャンセルはお控え下さい。ハウスのキャンセル・ポリシーは、報告日から6日以内分は当該日料金の100%、10日以内分は50%のチャージです。また、予約金を含めて、支払い済みの代金は基本的に返金致しかねます。従いまして、キャンセルチャージ額がお支払い済みの金額以下の場合、追加のチャージも返金もなく、キャンセル手続き終了となります。キャンセルチャージ額がお支払い済みの金額以上の場合、不足分をお支払いいただいて手続き終了になります。

なお、弊社は仮予約はお受けしておりませんので、つまり上記のキャンセルポリシーは、期間短縮／キャンセルの無い前提でご契約いただいた上での、想定外の致し方ないご事情へ対してのものとお考え下さい。弊社は、契約成立後は他の依頼を排他しながらお部屋を確保するという契約の履行に着手します。皆さまにも、契約成立後は契約当事者の一方として誠意をもって契約を履行する義務が有りますので、ご契約・お支払い行為は、ご自身の責任あるご判断に基づいてお願いします。

もし、お部屋探し期間中のように、もともと日程が不確定な状況の場合は予めご相談下さい。基本的には、まず確実な期間でご予約をいただいて、追加が必要になったら延長していただく形をお願いしています。弊社としましては、ご延長の可能性のある期間については(契約成立までは確保の保証までは出来ませんが)マークを入れて注視をさせていただきます。なお、飛行機の手配の都合による数日程度のズレは、日の迫った段階でない限り、キャンセル扱いにせずスライド対応させていただいておりますのでご相談ください。

少人数制の弊害として、キャンセル・ポリシーがやや厳しくなってしまうことをお許し下さい。ただ私どもは余計なチャージをすることなど全く望んでいません。他の申し込みを断りながらお部屋を確保申し上げたうえで、一方的なキャンセルによって生じる損失を避けなければならないだけでございます。そうした損失を避けることが、しいては、占有率を高めることで少人数かつ安価という難しい要素を並立させるというシステムを可能にしますので、ご理解、ご協力をお願いします。



## 最後に・・・

《ロンドン・アップルハウス》は、皆様の協力を賜ることで、常駐管理人等のサービス経費を省いて、中・短期の滞在でも、安全なエリアのきれいな物件に、少人数で快適に、そして安価に滞在できる環境を、ロンドンで初めて実現した日系ゲストハウスです。滞在形式はまさにフラットシェアの感じで、預かり金の意味でのデポジットや細かい契約書等も無く、いきなりロンドンの住人になれる自由がございます。

ただ一方で、そうした中で良いハウス環境を維持するには、滞在者の高いマナーと掃除等の具体的な協力が不可欠なシステムです。『お客様として泊る』というより、『住人として住む』という感覚でご滞在いただく必要がございますので、そのあたり良くご理解の上、安価だからというだけでなく、このシステムが今回のご自身のロンドン滞りに合っている、協力はやぶさかでない、という皆様にご利用いただけたらと思います。

特にイギリスでは電化製品や設備が頻繁に故障しますが、日本人がイメージするような迅速な対応は望めません。まずは皆様の方で丁寧にお使いいただくことを心掛けていただきまして、万が一の際は、私どもにおいて迅速な対応をしますので、「自分で住んでいたら自分でやらなければならないのだな、自分が手配したらもっと時間がかかるのだろうか」という感じで、ご甲斐性を持ってご協力いただけますと助かります。

お願いごとが続きまして恐縮ですが、管理人が居ない状況においては、一たび滞りが始まってしまえば皆様任せの状態となります。ルールを守ってご滞在いただく限り基本的に干渉致しませんので、ご自身のお家と思ってきれいに保ち、マナーと責任感を持って有意義な現地生活をなされてください。滞在者、スタッフ、全ての方がハッピーに過ごせるよう…、それが《ロンドン・アップルハウス》の根源的な運営ポリシーです。

# 滞在における注意事項

## 1. チェックイン

- ▶ ハウスには常駐スタッフはおりませんので、予め打ち合わせた時間に受け入れの対応をいたします。予約交渉時にご希望を伺いますので、規定チェックイン時間の14時～20時（最終受付）内で、ご希望のお時間をお知らせください。



- ▶ 規定チェックイン時間（14時～20時）の前後2時間（正午～14時、20時～22時）に限りましては、時間外対応料を持って受入れ手配が可能です。それ以外のお時間は基本的には対応いたしかねますが、（基本的に送迎サービスのご利用を前提に）アレンジを試みますのでご相談ください。

- ▶ ハウスにご到着後、滞りに際しての説明、施設内のご案内、お支払い、鍵の引渡しを行います。リピーター様かどうか、どこまで弊社の滞在システムをご理解いただいているかなどにもよりますが、30分少々のお時間がかかりますので余裕を見ておいてください。

## 2. チェックアウト

- ▶ チェックアウトは14時までです。チェックアウトに弊社スタッフの立ち合いはございませんので、14時以前のご自由なお時間にご退室ください。
- ▶ 鍵を忘れずに返却してください。ここのハウスのエントランスはオートロックに加えて2重ロックするルールですので、鍵を持って出て外から2重ロックを施錠をして、郵便受けから投げ込んでください。万が一持ち帰ってしまった場合は至急ご連絡ください。
- ▶ 後片付けをしてご退出ください。お部屋を中心に、お使いいただいたスペースはそのまま次の方が使われますので、次の方が気持ちよく滞在出来るように整えてご退出下さい。具体的には、使った場所の掃除、ベッドメイキング（使っていた寝具カバー類を洗濯して、洗い換えでベットメイキング）、ご自身の所有物（キッチン棚、冷蔵庫、バスルームの棚等）の整理、処分をお願いします。詳しくはチェックイン時にもご説明申し上げます。
- ▶ 空気の入替えのため、退室時にはお部屋のドアは少し開けたままにしてください。特に寝具カバー類が乾かずに干しっぱなしになるような場合は特に気を付けてください。もちろん、防犯上、外に通じる窓、玄関（オートロック）は、しっかり閉めてご退室ください。
- ▶ 忘れ物をしないようご注意ください。基本的に保管や廻送はできません。どうしても物は、もし見つけることが出来れば廻送や保管などの対応をさせていただきますが、廻送の場合は、送料に加えて対

応料をいただくこととなります。

### 3. 掃除、整理整頓

弊社には掃除婦はおらず、ハウスの掃除、整理整頓は皆さまに行っていただきます。基本として、自分が使ったものは責任を持ってもとに戻し、使った場所は責任を持ってきれいにしてください。また、共有の場所はそれぞれの方が日ごろからをきれいに保つようしてください。つまり、自分に責任がある場所はご自身のお部屋と共有部分、責任が無いのは他の方のお部屋のみです。

共有部分については、ときどき深い掃除もお願いしなくてはなりません、分担表を作ったりはしていません。皆さまには推奨する頻度だけお伝えして、場所や時間はそれぞれの方にお任せしています。下記に詳細を記しますが、チェックイン時にもご説明申し上げます。時々スタッフもクリーニングのヘルプをしますが、あくまで皆さま自身による日常の清掃が主体となります。

- ▶ 個人のお部屋の掃除はある程度は自由ですが、害虫や害獣の問題がありますので不衛生にならないよう、湿気によるカビの増殖などでハウスにダメージを与えないよう、きれいに保ってください。なお、壁への画びょう、釘打ちはもとより、オイル跡が残ってしまうのでブルータグの使用も禁止です。
- ▶ 共有部分の、自身が使用した場所の掃除や、使用したものの後片付けは、その都度行ってください。お鍋や食器の洗い残し、トイレの汚れの残り、バスタブや洗面シンクの化粧汚れや髪の毛の残り、玄関付近の泥汚れなど、基本的なレベルで他の方に不快を与えないようしてください。

- ▶ 共有部分については日頃より、新しく来られた方が「ホントに滞在者できれいに保っているのだな」と思っただけのようなレベルを保持してください。また、日頃からきれいにお使い頂いたうえで更に、各人が週に1回（一週間未満の滞在の方は滞在中に1回）、1時間の集中した掃除の時間を設けてください。1時間しかない中で深く行っていただく必要がありますので、この掃除は全体をまんべんなく行うのではなく、ご自身が最近最も気になった（汚いと思った）特定の場所に対して深く行ってください。



- ▶ 共有のスペースには個人的なものを置かないで下さい。所在不明で置いてあるものは処分させていただくことがあります。バス室のポール棚にはシャンプー・リンス等置いていただいても構いませんが、全体の人数からスペースを考えてご利用ください。退出時には必ず処分して、後をきれいにしてください。
- ▶ 掃除機はバックレス式を置いています。バックレス式は、溜まったゴミを捨てるのが簡単という利点の半面、フィルターが詰まりやすいという欠点もあります。ゴミを捨てても吸いが悪く感じた時はフィルターの掃除をお願いします。説明書によればフィルターは水洗いもできますが、よほどしっかり洗わないと目が詰まるだけですし、半乾きで取り付けたら故障の原因になります。ゆえに水洗いはせず、まず表面の大きなゴミを取り、外で強く叩きつけるなりしてホコリを取る方法が良いと思います。

- ▶ 冷蔵庫の中は清潔に保ってください。まず、自分のものは責任を持って管理し、退室時には必ず処分してください。そして使っていた場所の液体のこぼれ跡や食材の残りカスなどをきれいにしてください。さらに、各自に冷蔵庫全体を管理する責任があるという意識のもと、退室者の忘れ物に注意を払い、声を掛け合って整理、整頓を行ってください。スタッフが訪れても、外出中の方もいる中で、忘れ物を見分けて処分するのは困難です。なお、庫内に水が溜まる時は、庫内の奥面にある水汗抜き穴が詰まっていることがほとんどです。お箸などの細長いもので掃除をしてください。
- ▶ ゴミの処理は皆さんで協力して行ってください。各お部屋のゴミもキッチンのゴミ箱にまとめてください。キッチンのゴミ箱は、リサイクル対象品（ペットボトルを含むプラスチック類、ビン、カン、紙類）用とその他用の2つがあります。いっぱいになったら、気付いた方が玄関前のポリタンク（青ーリサイクル、黒ーその他）に運んでください。一般ゴミはゴミ袋ごと出せますが、リサイクルは袋から出して入れる必要が有りますので、日頃から軽くすすいでからゴミ箱に入れてください。

このエリアのゴミ収集は週一回、木曜日の早朝で、リサイクルとその他が隔週になります。水曜日の夜に、その週に收拾される方のポリタンクを道路沿いに引っ張り出してください。それぞれの收拾は2週間ごとなので特に一般ゴミの方は時にポリタンクに入りきらなくなりますが、上に登って体重を掛けると倍の量が入ります（転倒しないように気を付けてください）。

外のポリタンクは、動物等に荒らされないよう、虫が湧かないように注意して下さい。一般ゴミについてはキッチンにあるケミカル材をまぶしてから袋を縛り、切れそうな場合は袋を2重にしてください。また、キッチンのゴミ箱や玄関前のポリタンクも定期的に掃除して、掃除後のポリタンク内にも少しケミカル材を撒いてください。※ゴミについては巻末にも専用の説明があります

- ▶ お庭の管理について、芝刈り、垣根の剪定、鉢植えの管理には定期的にガーデナーが入ります。ただしガーデナーは草取りや掃き掃除まではしませんので、勝手口のテラス部分や前庭の雑草取りや掃き掃除などは住人において行う必要があります。皆さまの週1時間の共有場所の掃除を行うノルマとしてご対応下さい。なお、玄関内の土間は、掃き掃除だけでは無く拭き掃除をお願いします。また、前庭にはゴミが飛来しやすいので、帰宅時などに気付いた方は随時拾うようにお願いします。

‘きれいさ’に対する感覚には個人差があると思いますが、ご自身の感覚ではなく、例えば、日本のウィークリーマンションなどにおいて、一般的に‘きれい’とされるレベルを保つようにお願いします。時に、他の方の対応レベルに不快を感じることもあるかと思いますが、それでも日本人のマナーの高さと責任感の世界最高レベルであることに間違いはありません。同じご自身でも経験に伴って掃除のレベルは上がってきたはずですから、是非心を広く持って、経験値の高い方がカバーして下さいませよう、お願い申し上げます。

#### 4. 安全管理

ハウスに管理人は居りません。普通にフラットシェアをするのと同じく、安全管理は各自においてお願いします。ハウスのあるエリアはロンドンでも最も安全と言われておりますが、知らない土地ですから気を抜かないようにしてください。良いエリアゆえに泥棒に狙われやすいとも言えますので、外出や就寝の際は戸締りをしっかり行ってください。エントランスのドアはオートロックですが、下のデッドロックも使用して2重ロックをしてください、

- ▶ 安全管理上、滞在者以外の立ち入りは固くお断り申し上げます。ご自身にとっては信頼できるお相手でも他の滞在者にとっては知らない方になります。反対に他の滞在者がいろいろな人を招き入れる状況は望まれないことと思います。そうした際に何かの紛失や破損が有った場合は不許可侵入者に嫌疑が掛かることとなります。また、滞在者はレントを払って施設を利用していますので、代金を払っていない方が設備を使う権利は無いという理由もあります。

ただし、複数定員お部屋にご滞在の方はその定員数までは、多少の割増料金で滞在者を追加することが可能です。宿泊まではしないまでも、この方法を使うことでお食事等においても正規に入室が可能になります。なお、料金表（）書きのエキストラ定員をお受けできるかは、その時々ハウスの滞在人数も考慮することになりますのでお受けできない可能性はございます。

- ▶ ご近所さんとは、あいさつ程度以外はあまりかかわらず、迷惑を掛け無いようにだけ心がけて、スツと暮らしてください。皆さまが盗みなどの何か特別なことをするとは思っていませんが、小さなミス（例えば、家を間違えてしまったり、ゴミの出し方を間違えてしまったり）も、それぞれの滞在期間が短い（例えば数か月単位の滞在でも近隣の住人に比べれば短いものになります）上では繰り返して行われてしまって、大きな問題に発展してしまったことがあります。必要以上に話し込んで仲良くなることも避けてください。事情を知らない皆様の何気の無い会話が後々問題になることもあります。

人々は静かに暮らすことを望みますが、そうした点において、そもそも弊社のようなハウスがご近所にあまり気持ち良く思われたい可能性が有ることは、皆様のご実家の隣の家が不特定多数の方が出入りする、誰が泊まっているか分からないお家になってしまったことを想像すればご理解いただけると思います。弊社のハウスはその時点時点においては滞在者を少人数に抑えています。一人一人の滞在期間が短いという点では、近所から見ると常に新しい顔があり、何人住んでいるのかという誤解を招きやすいのです。そして、皆さまが望む良いエリアほど、そうしたご近所の厳しい目は強いのです。

- ▶ 火の始末には十分に気を付けてください。ガスレンジについては、炎が時間帯によってはとても見にくいので消し忘れに注意して下さい。またクッカーのノズルは日本と違い、火を付けた瞬間が、炎は最大で、回していくと火が小さくなっていきます。炎が小さくなる方向に回して行けば消えるという勘違いをしないように気を付けてください。なお、キッチンには消火器を備えていますので確認しておいてください。また、お庭ではタバコを吸えますが、火の始末には気を付けてください。
- ▶ 貴重品の管理は各自でお願いします。全室鍵付きですし、少数の日本人が滞在しているハウス内は安全と言えますが、あくまで相対的ということ。貴重品 Box のようなものも有りませんので、スーツケースに入れて施錠するなど、各自においてご留意をお願いします。常駐の管理人もおりませんし、私どもが不確定な要素の多い盗難疑惑等への対応や責任を負うことは出来ません。
- ▶ 鍵の管理には十分ご注意ください。万が一紛失した場合は、安全管理上の重大な問題になりますので至急お知らせください。故意では無いでしょうからそのこと自体は咎めませんが、事態收拾の為に2つの賠償方法から一つをご選択頂きます。具体的にはその折にご説明します。いずれにしても、必要以上の請求は致しませんし、そもそも私どもは賠償請求など望んでいません。皆様にとりましても、不必要な出費や対応、責任が生じてしまうことは快い訳はございませんので、なにとぞお気を付けてくださいませ。なお、ご自身において無断で鍵のコピーを作ることは違法です。

## 5. ハウス内の設備

ハウスには調理設備、食器、洗濯機、掃除用具等の設備は一通り揃っており、お荷物一つでいらしていただいて、普通の基本的な生活ができる環境が整っております。

- ▶ 家電製品は高価なものも多く、正しい使い方で、丁寧に使ってください。使い方が分からない時に‘なんとかなるだろう’的な使い方をせず、‘あれっ’と思った時に無理やり押し進めようとせず、長い滞在者に聞くなどして、構造や使い方を理解してから使うようにしてください。破損の原因が明確な場合は修理費を負担していただきます。(設備の使い方はチェックイン時に一通りご説明申し上げますし、洗濯機などについては日本語の説明書を置いてあります)
- ▶ 調理器具は正しく丁寧にお使いください。ケトルや炊飯器の空焚きに注意してください。テフロン製品は正しくお使いください。熱いままの急激な冷却、固いスポンジで洗うなどダメです。電子レンジで光る物を調理してはいけないのは常識です。青魚の背中でも反応しますので気を付けてください。クッカー下のオーブンレンジの使い方にご注意ください。オーブンは扉を閉め、グリルは扉を開けて使います。また、電子レンジもオーブンレンジも使用後は中を掃除してください。飛び散りのまま次の方が使うといよいよ落ちなくなります。

少々厳しい言い方で恐縮ですが、ここは調理にチャレンジする場所ではありません。日頃から調理に慣れている方のみご利用ください。不慣れによる機器の破損や消耗など避けたく、ガス漏れによる中毒や爆発、火の不始末による火事など起こっては取り返しがつきません。

- ▶ 建物、家具、寝具、家電製品、食器や小物などを誤って破損してしまった時はきちんと申し出て下さい。状況に応じて多少のご負担をいただくこともあるかもしれませんが、必要以上の請求は致しません。何より、善意の第三者(新しい滞在者や他の滞在者)が困ってしまうことのないよう、責任としてご報告をお願いします。特に鍵の紛失は状況によっては大きな責任を伴うこととなります。
- ▶ イギリスではよく設備が壊れますし、なかなかすぐに直りません。完璧な日本と違って、エンジニアを呼ぶにしても新品を購入するにしても、しっかり段取りをしても時に有り得ないほどの時間がかかります。お客様という立場で考えればイライラする気持ちも分かりますが、皆さまは住人です。我々が故意に壊しているわけは無く、もしかしたら皆様の使い方のミスによって壊れた可能性もあります。

弊社ハウスの設備不具合については、ご連絡を頂ければ我々において対応をします。我々は慣れていきますし、保険を掛けているものもありますので、一般の方々の対応よりはるかに早い復活を見込めます。もしご自身で不動産屋さんから借りている場合ならば、復旧の対応は自分で進めていかなければならないものであるという認識のもと、協力して早く解決しよう、という姿勢でご対応ください。

なお、何事も無いことを前提とした料金設定の概念上、設備トラブルといった事情に伴うリファンドは致しかねますのでご了承ください。

## 6. インターネット

無料 Wi-fi 環境を整えておりますので、ハウス内のどこからでも、ご自身のパソコンやスマートフォンで、インターネットへアクセスすることが可能です。なお、ハウスに常設電話はありませんので、滞在中の通

信手段はご自身で確保してください。

- ▶ 接続の設定はご自身で行って下さい。ネットワーク名と接続パスワードは、ハウス備え付けのインフォメーション内に記載されています。
- ▶ 映像のダウンロードや、ビデオつき e-mail の多送信、ゲームなど、大きな通信量を伴うような使い方をしないようにしてください。こちらのサーバーは、無制限の契約でも使用容量が多すぎると制限を掛けてきたりしますので、他の皆様の利用の妨げになります。
- ▶ 他の方のパソコンもインターネットに接続が出来ないような時は、まずはルーターのリセットを試みてください。ルーターは、(2020年1月現在使用していない) Room1 内にあります。リセットは、電源コードを一旦抜いて5秒ほど待ってから差し直すだけで、数分で完了します。それでも接続できない場合は、サーバーを確認してみますので、それ以上はいじらずにご連絡ください。なお、特定のデバイスのみが接続できない場合はそのPC自体の問題としてご自身でご解決ください。
- ▶ 接続に伴う故障等の責任は一切負いませんので、予めご了承のうえご利用ください。また、インターネット環境の提供は無料サービスですので、万が一の不通の場合は無いものとしてご了承ください。なるべく早い復旧の努力は致しますのでご協力をお願いします。

## 7. 洗濯

ハウスには乾燥機能付きの洗濯機を備えており、無料にてお使いいただくことが出来ます。ただし、洗濯機の寿命延伸のため、他の方との共用のため、各自の使用頻度は週1,2回程度でお願いします。また、洗濯用洗剤は個人で用意してください。

- ▶ 洗濯機の使い方はハウス備え付けの説明書を参照してください。代表的なプログラムに絞って簡潔に記していますが、長い滞在の方など、慣れた後はご自由に他のプログラムをお使い頂いて構いません。また、洗濯機使用に伴う注意事項も記してありますのでお使いの前にご一読ください。
- ▶ 使用時間帯についての細かな規定はありませんが、早朝出発などの致し方ない場合を除いて(そういう場合でも事前に一声をおかけ頂けたらよろしいかと思います)、良識的な時間帯をお願いします。



- ▶ 洗濯機の故障がとて多くなっています。ヘアピンなどがモーターに絡まって排水不良をおこすことが頻繁にありますので、洗濯物を入れる前にポケット等を確認してください。また、プログラムが終了しても安全ロックが解除されるまで扉は開きません。無理に開けようとすると安全ロックが壊れて二度とスタートしなくなりますのでロックランプが消えるまでお待ちください。
- ▶ 乾燥機は膨大な電気を使いますし洗濯物も痛みます。一方でお部屋の湿気防止や退出時のベッドメイ

キング対応時間の短縮といった面では有効です。その辺りのバランスを考えて適切な時間設定をしてお使いください。終わったときに、「まだ湿っているな」と感じる程度が私どもの考える適切な設定の目安です。具体的な時間は洗濯物の量によって大きく変わりますが、30分から1時間程度でしょうか。

- ▶ Express や Wool などのプログラムは洗濯時間が短いので重宝しますが、脱水スピン回転の弱いプログラムですので、脱水が甘い状態のまま乾燥を掛けることは効率的ではありません。乾燥に自動移行しないように乾燥ダイヤルの設定を 0 分にし、まず一度洗濯プログラムを終了させ、続いて高い回転のスピン（脱水）を掛け、その後乾燥を行ったらよろしいかと思えます。
- ▶ 次の方の使用の妨げにならないよう、洗い終わったものは洗濯機から直ちに取り出してください。乾燥の効率上も、暖かいうちに取り出して干すのが効率的であり、しいてはお部屋の湿気を減らしてカビ発生の防止につながります。また、半乾きの状態で叩くなどすればある程度しわを伸ばすことができますし、縮みの防止も出来ます。
- ▶ 洗濯物は、お庭（ロープ有）、もしくはご自身のお部屋に干してください。外に干す際は、イギリスの天気は変わりやすいのでご注意ください。室内に干す際は、各部屋常備の洗濯物干しラックを使って、各自のお部屋で干してください。
- ▶ 洗濯物干しラックはこれまで最も壊れている備品の一つですので、ファンクションを理解して取り扱いってください。なお、カーテンポール等の室内の設備に洗濯ロープ等を掛けしないでください。濡れた洗濯物はそれなりに重いので落ちてしまいます。また、濡れたものを木製の家具や机の上に放置しないでください。ふやけて凸凹になってしまう場合があります。
- ▶ アイロンをかける際は、床やアイロン台の焦がし、火災に十分にご注意ください。一度アイロンを暖めたら、使用が終わって冷えるまでその場を離れないで下さい。使用後もアイロンは高温です。片付ける際は完全に冷えたことを確認してください。
- ▶ 結露やカビを防止するために、室内干ししている最中は必ずその部屋内で除湿機を作動させてください。除湿機は掛けっ放しが可能です。詳しい使い方は洗濯機備え付けの説明書、もしくはこのインフォメーションの巻末資料を参照ください。乾いたら直ぐにたたんで、除湿機をもとの場所に戻してください。
- ▶ 退室時、時間切れで止むを得ず寝具カバーを干したままにする場合は、室内に除湿機を作動させ、部屋のドアは開けたままにし、他の方に取り込みのお願いをしてご退室ください。

## 8. バス・トイレ

メインのバス・トイレ室は共有です（Room2の滞在者は、自室のシャワー・トイレ室をお使いください）。使用上のルールを守り、マナーを持ってご利用ください。

- ▶ 少人数定員にて極端な待ち時間は無いと思いますが、個々の方が占有時間の短縮に努め、（特に使用が集中する時間帯などは）声を掛け合ってお使い下さい。

- ▶ バスルームは 24 時間使えます。バス室の有るロケーションは 1 階で、2 階のお部屋とは階を異にしますので基本的に利用時間帯の規定はありませんが、良識な時間帯でお願いします。**Room2** のシャワー室は **Room3** に面していますので、使用の時間帯には多少の配慮をお願いします。共有のバス室の混雑防止のために **Room2** の方は基本的に自室のシャワー室をご利用頂きたくお願いしておりますが、深夜の仕様が必要になる場合に限ってはメインのバス室を使って頂いて結構です。また、ドライヤーの使用時間には気を使ってください。



- ▶ 足ふきマットは、気づいた方が定期的に洗濯、交換をしてください。
- ▶ トイレットペーパーは個人でご用意ください。また、自身のトイレットペーパーはバスルームに置いたままにせず、お部屋からその都度持ち込むようにお願いします。バスルームに置かれているものは、退出者があえて残されたものなどもございますので、共用品としてお使いください。
- ▶ この家の給湯は、コンビネーションボイラーからタンクに随時給湯するシステムですので、通常の使用に際しては、お湯切れなどの問題はございません。ただ、極端な量を一挙に使うと、給湯が追いつかずタンク内のお湯が切れてしまい、温まりなおすまでに 30 分ほどを要することになりますので、浴槽にお湯を溜めることはお避け下さい。
- ▶ カビが生えないよう、使用後は直ぐにバス室のライトを消さず、換気扇を回し続けてください。また、小窓も少し開けて湯気を排出してください（外出時には閉め忘れの無いように気をつけてください）。なお、使用中な事が分るよう、また湿気排除の目的から、普段はドアを少し開けておくようにお願いします。ただし、バス室の扉を開けばなしにすると廊下唯一のラジエーターが塞がれてしまいますので、冬の間、特に寒い日は臨機応変にご判断いただき、扉を閉める方向の対応もしてください。
- ▶ バスルーム・トイレ室は最もきれいであって欲しい場所の一方で、最も手入れを必要とする場所です。皆さんで協力し合ってきれいに保ってください。基本的なことです、トイレ使用後は、便器に汚物がついていないか確認してください。他の方の、そうした汚れの処置をするのは決して気持ちの良いことではありません。
- ▶ イギリスは一般的に排水管が詰り易いです。水も石灰分を含みますし建物が古いので、詰まると時に大掛かりな対応が必要になります。日頃より、キッチンシンクを含む全ての排水口に不用物を流さないように気を付けてください。シャワーの際は髪の毛を流さずにゴミ箱に処理し、トイレの際はポケットティッシュなどは絶対に使わず、トイレットペーパーであっても必要最小限でお願いします。日ごろから大便の後にはフラッシュを 2 回行うなども良いと思います。

もし流れが悪いと思った時は、バケツ一杯の水を数回、便器に一気に流し込んでください。完全に詰まり切ってしまう前であれば、何度か行くとスッと抜けることが多いです。シンク、シャワー室、トイレを含めて、詰りが確かな場合は、ひどくなりすぎる前に連絡をください。

## 9. 暖房

ハウスの暖房はセントラルヒーティング（全館暖房）です。コンビネーションボイラーにつき暖房能力は十分ですし、必要な稼働期間、稼働時間、室温調整の設定をしておりますが、家賃を抑えるためのコスト管理上 24 時間稼働にはしていませんのでご協力をお願いします。

- ▶ 既定の稼働期間は、サマータイム終了日（10 月最後の週末）からサマータイム開始日（3 月最後の週末）です。ただしその前後の期間でも必要な気候状況の際には限定的な稼働を行います。稼働時間は、期間のはじめと最後は朝夕のみ、最も寒い時期（12 月～2 月）の最大稼働時間を 16～17 時間として、何段階かに分けて増減していきます。設定室温は、20 度辺りを目安に、気象状況やそれぞれのハウスの構造的特徴などから設定します。
- ▶ 稼働タイミングの判断、稼働時間の設定、室温の設定は、長年の経験に基づいて弊社において行います。感覚にバラツキのある個々の意見への対応はできませんのでご了承ください。ただし、客観的な見地として、その時期の気候状況や滞在者の生活時間帯と設定が全く合っていないと思われる場合はご報告ください。なお、毎年の稼働開始時にはボイラーの調整をし、各ラジエーターのエア抜きなど行います。ボイラーはガスを使う機器で危険を伴いますので、責任を負えない勝手な稼働操作はお控えください。
- ▶ 暖房設定は同じでも、各自がお部屋を閉め切って生活している上ではお部屋によって少なからずの温度差が出ます。お部屋が共有スペースより寒く感じられる場合は、まずラジエーターのコックが開いているか確認してください。左回しが開き方向、右回しが閉まり方向です。また、そもそも薄着をしていないか考えてください。それらに問題が無い場合は、お部屋のドアをしばらく開けて共有エリアの空気と対流させてください。また、日頃よりラジエーターの前に物を置かないようにし、窓の棚にカーテンを上げて、カーテンがラジエーターをカバーしないよう、窓から冷気が降りてこないようにするなどご対応下さい。

反対に共有エリアに比べて暑いと思う場合は、お部屋のドアを開けて共有エリアの空気と対流させるとか、窓を開けて外の冷気を入れるとかして調整してください。理論的にはラジエーターのダイヤルの開閉で室温調節を行えるのですが、お湯ですから閉めたところで瞬時に室温を下げられませんし、時間差がある中でその時々の良い開度を探し当てるのは難しいです。また、ライムスケールを含む水の特性上、古い硬化しているダイヤルを頻繁に回すと水漏れが起こる可能性があります。従いまして、細かいラジエーターコックの開閉は極力お避けていただいて、基本的には窓やドアの開閉で室温調整をご対応下さい。

## 10. 節約

物価高騰の折、電気/水道/ガスなどの光熱費や、ゴミ袋、洗剤などの補充消耗品の節約にご協力下さい。全てが家賃設定に跳ね返ることになり、現在の家賃は想定したコストを前提に設定されています。もちろん必要なものは使わなければなりません、ご自身で光熱費を払っているなら、消耗品を購入しているなら、という意識のもとでご対応いただけましたら、程よい程度の使用になるものと考えます。

- ▶ 玄関の外の電気の昼間のつけっ放しが目立ちます。各自が留意してください。
- ▶ 給湯ボイラーや暖房の温度や稼働タイマーの設定変更はしないで下さい。変更の必要を感じた時はお尋ねください。

## 11. 消耗品、日用品.

ハウスの滞在環境は、全てご自分で生活をするフラットシェアのような感じですが、生活に必要な設備や備品は一通り備え、良い状態を保つように管理もしておりますが、一方で、生活に必要な消耗品は基本のご自身でご用意いただくことになります。

短期滞在の方もおられますゆえ、便宜上、ある程度の共用的な消耗品は補充するようにはしておりますが、個人的な消耗品はご自身でご用意ください。また、補充するとしている消耗品も皆様の使い方と補充のタイミングによっては切らしてしまうこともあります。そうした場合は、もともとは個人で用意するものとしてご用達いただいた上でメールで報告いただけましたら次に伺う際に補充します。

- ▶ 補充するようになっている消耗品・日用品・・・掃除用洗剤類、掃除用具等のメンテナンス用品、ゴミ袋、食器用洗剤、ラップ類、電球、電池、コーヒー・紅茶等。
- ▶ 各自でご用意いただく消耗品・日用品・・・食材、調味料、洗濯用洗剤、トイレトペーパー、シャンプー・リンス類、タオル類等。
- ▶ キッチンの共有棚に残された退出者の消耗品は、自己責任の下にご自由にお使い頂いて構いません。また、使うだけでなく、不要物は破棄するなど、日ごろから棚の清潔に心掛け、清潔で衛生的な状況を保ってください。居住していない管理人が廃棄等の判断をするのは難しい面がありますので、住人の各自が主体性を持ち、必要なコミュニケーションを持ってお願いします。

## 12. 喫煙

イギリスでは禁煙法により、完全な自己の住宅以外の建物内での喫煙は全面的に禁じられており、このハウスも建物内は禁煙です。お庭での喫煙は可能で、喫煙者にはとても気持ちの良い環境がございますが、がマナーを持ってお願いします。

- ▶ お庭での喫煙の際は、煙が家の中に流れ込むことの無いよう、勝手口のドアを閉めるなど、ご配慮ください。また、干してある洗濯物に匂いがつかないようにご配慮ください。
- ▶ 吸殻をポイ捨てしないことは当然ですが、臭くなりますので家の中のゴミ箱には直接捨てず、滞在中は水を入れたペットボトルを勝手口に置いて置き、退去時に廃棄するなどして対応して下さい。
- ▶ 正面玄関の外での喫煙はお控えください。法律的には違反ではありませんが、日頃より迷惑をかけている上ではなるべく悪い印象を与えたくなく、お庭なり、家を離れてからお願いします。

## 13. 住所、郵便物

ハウスの住所はハウス備え付けのインフォメーション内に記載されています。

- ▶ 管理人のいないハウスへの突然の訪問を避けるため、滞在中の皆さまの安全やご近所さんへの迷惑防止のため、住所表示には日ごろより気を使っております。ゆえに HP 内には記載しておらず、滞在中

の方、契約段階においてはお支払いを頂いた後など滞在が確実に終わった方へのみお伝えしております。お取り扱いにはご留意をお願いします。

- ▶ ダイレクトメール等が届き続けることの無いよう、弊社の住所を使つてのショップ等への会員登録はご勘弁ください。連絡先として弊社の代表電話番号の登録もご勘弁ください。入国カードへはこの住所をご記入くださって構いませんが、弊社は何ら対応できるものではありません。
- ▶ 滞在者の郵便物には関知しませんので、利用の際の対応はご自身で行ってください。特に滞在期間以外に届くことのないようご配慮ください。基本的に保管や廻送はできません。滞在期間内であっても、ご近所さんが代行して受け取らなければならないような事態はお避け下さい。
- ▶ 郵便物のあて名は、ご自身のお名前とこの住所のみで OK です。我々の都合でつけているハウスの名前やお部屋番号（Room1 や Room2）は郵便には関係ないものですので記載しないようにしてください。デリバリーが他のフラットと間違えてしまう可能性が有ります。
- ▶ 玄関に投函される郵便物は、玄関の靴棚の上に置いておいてください。スタッフが伺った際に整理いたします。明らかなジャンクメールは処分してください。滞在中の方宛てのものはその方に知らせてあげてください。分からないものは無雑作に破棄せずに残しておいてください。中には光熱費の請求書や各種機関からのレターなどの重要な書類もありますし、その時の滞在者に見当たらない名前でも必要な書類の可能性もあります。
- ▶ その時の全ての滞在者が長期滞在などの場合、スタッフが伺う機会が減って光熱費の請求書や至急の対応を要する **letter** をタイムリーに受け取れない可能性が生じます。そうした期間は住人の皆さまに **letter** の廻送をしていただきますので、我々の手伝いをさせられているという感覚ではなく、住民税などご自身にも関わる **letter** を廻送しているという意識でご対応をお願いします。廻送の仕方はその際に改めてお伝えしますが、至って簡単で、届いた宛名に×をして、横に廻送先を記してそのまま投函するだけです。郵便局へ行く必要もなく、費用も掛かりません。

#### 14. 門限、消灯

門限も消灯時間も特に定めていませんが、基本的に平日は 22 時以降、週末は 24 時以降は静かにすることとし、例えこの時間前であっても、他の滞在者やご近所さんのことを考えて良識的に行動してください。

#### 15. その他

- ▶ お庭にある倉庫はご自由にお使い頂けます。お部屋を広く使いたい場合などは、特別ご報告いただく必要もなく、当面使わない荷物を入れて頂いて構いません。滞在の前後において荷物をお預かりすることも可能ですので、その場合はメールでお問い合わせください。なお、保管中のダメージや盗難などには、我々の過失の有無（例えば雨漏りがしたなど）にかかわらず、一切関知できませんので、ご了承の上でご利用ください。所在不明のものは廃棄させていただくことになりますので、ご自身のものと分かるようにしてください。細かい袋での持ち込みはご勘弁頂き、スーツケースなどのまとまった単位でお願いします。鍵は冷蔵庫のスペアキーの束にあります。他の方が出せなくなりますので誤って持って行かぬよう気を付けてください。

- ▶ お庭へ続くキッチン勝手口のドアは、閉めた後にドアレバーを上引き揚げることで、施錠可能になります。なお、扉が風で強く閉まることが有りますので、手を挟まないようにご注意ください。
- ▶ ハウス内は土足禁止です。玄関に靴箱がありますので、備え付けのスリッパ（もしくは持参のスリッパ）に履き替えてください。靴箱には限りがありますので複数の靴で独占しないようにしてください。
- ▶ 滞在中はときどき窓を開けて換気をしてください。特に冬場の自室は、窓も閉め切りがちで、暖房が効き、洗濯物も干す状況はカビを増やします。洗濯物を干す際は当然ながら、湿気を感じた時は除湿器稼働してください。
- ▶ 設備や備品のチェック、修繕、交換などの目的で、連絡なしにお部屋に入室させていただくことがあります。弊社のシステムにおいては、普通のホテルのようにスタッフが自由に出入りすることはなく、滞在中は基本的には入室致しませんが、常駐管理人が居ない中で物事を効率よく進行させるために時に必要になる場合がございます。入室者は、スタッフ、もしくはスタッフ立ち会いのもとでの第三者（業者等）に限られますし、可能な場合は予めお伝えするようにします。
- ▶ 滞在者同士で助け合って生活をしていただいておりますが、長期の滞在者に頼りすぎて、管理人的な負担を強いてしまう事のないようにご配慮ください。
- ▶ 滞在者間のトラブルには関与しません。憶測や主観を前提とした苦情や注意蜂起のご依頼はご勘弁いただきまして、大人である当人同士で話し合ってお解決いただくようお願いいたします。ただし、客観的事実に基づいて、滞在のルール違反が明らかな場合はその限りではありませんのでご連絡ください。

## 16. ルール違反

皆様がルールを守ってご滞在いただく限りは、私どもは基本的に干渉致しません。皆様のロンドンのお家として、ご自由にご滞在いただけたらと思います。ただ反対に、迷惑行為やルール違反が明確な場合は、注意をさせていただきます。そしてもし注意後も改善が見られない場合などは退室していただくことになります。その場合は残り期間分の返金は有りません。なお、ルール違反の判定や退室の勧告は、皆様の主観ではなく、私どもの長年の経験に基づいて客観的な判断において行います。

## 17. 質問、連絡

メール連絡先・・・[info@londonapplehouse.com](mailto:info@londonapplehouse.com)

携帯電話連絡先・・・+44-(0)7900-457-222、又は +44-(0)7936-974-165

- ▶ 前提として、基本的にご自身で生活されることを心掛けてください。ハウスの利用方法やシステム、周辺につきましては、備え付けのインフォメーション、そしてHPの料金表やQ&Aをご確認ください。
- ▶ ハウスの設備についての報告や、延長・送迎依頼などのご契約に関するご連絡はメールでお願いします。メール担当者より、基本的に24時間以内にご返信申し上げます。
- ▶ 緊急対応が必要な故障やトラブル等、事情のある場合はお電話ください。ただし、緊急時以外は10時～20時の時間内をお願いします。出られない場合はメッセージをお残してください。